



## 1名の方から献眼を頂きました

☆去る8月14日、下新川郡の90歳代の女性より献眼していただきました。献眼登録されておられた旦那さまが、残念ながら適格性基準を満たさず献眼に至らなかったこともあり、生前、ご家族から事前にご相談をいただいております方からの献眼でした。

ありがとうございました。

## 三役会議を開催しました

8月9日(金)、富山県アイバンク事務局内にて、三役会議を行いました。木村理事長、磯野副理事長、牧副理事長、森常務理事、燕昇司常務理事とアイバンク事務局 林(旧姓：井沢)、岡田が「献眼率の向上を目指して」アイバンクとしての取組について具体的に相談をしました。

## 砺波総合病院 14歳の挑戦にてミニレクチャー

7月1日(金)、砺波総合病院 臓器移植委員会委員長 大田先生からお声掛けいただき、「14歳の挑戦」にて、アイバンクからスライド提供をさせていただき、献眼についてお話をさせていただきました。初めての取り組みでもあり、参加した中学生からはもっとたくさんの人に知ってもらえるようにポスターなど啓蒙活動に力を入れて欲しいとの要望がありました。

## 富山県立中央病院 移植講演会にてミニレクチャー

8月23日(金)、富山県立中央病院の移植講演にて「献眼について～連絡から摘出までの流れ～」と題し事務局 岡田が講演を行いました。本年度は、「臓器提供施設連携体制構築事業」の拠点施設である富山県立中央病院の取組として関連施設へも、講義の内容をZoom配信していただきました。患者様の最後の意思を汲み上げる事ができるのは医療従事者の皆さまになります。引き続き、患者様の意思確認をお願いさせていただきました。



# スタッフ委員会・広報委員会(PR部会)を開催

8月30日(金)、お食事処 越州 会議室にて  
スタッフ委員会・広報委員会(PR部)委員会  
を開催しました。広報委員長に就任された  
燕昇司信夫氏が挨拶され、今年度の啓発用  
のポスターのデザインと、アイバンクだより  
第30号発行について話し合われました。  
ポスターは、日本アイバンク協会発行のデ  
ザインに決定し10月に完成予定、アイバン  
クだよりは11月に完成予定です。  
どうぞお楽しみに！



《広報委員長：燕昇司信夫氏(高岡アラートLC)》



ライオンズクラブの皆さま  
いつもご協力、ご支援を  
ありがとうございます！

## 寄附金・賛助会費・募金のご報告

(8/1日～8/31日迄)敬称略

### ●寄付金

(個人) 屋根 慎二 5,000 円

(法人) 永森建設工業(株)安全衛生協力会 100,000 円

ご芳志ありがとうございました

★新たに募金箱を設置させて  
いただきました

- ・ファミリーマート10店舗(県内)  
(駒見博信氏/富山高志LC)
- ・ながた裕子眼科
- ・新湊信用金庫
- ・富山大学附属病院
- ・済生会高岡病院
- ・厚生連高岡病院
- ・砺波総合病院



## 《8月の事業実績の概要》

・ 献眼登録者数	3名
年度累計	11名
・ 献眼者数	1名
年度累計	3名
・ 富山県助成金	0 円
・ 奉仕銀行助成金	0 円
年度累計	1,425,000 円
・ 寄附金収入	105,000 円
年度累計	2,078,000 円
・ 賛助会費収入	0 円
年度累計	574,000 円
・ 募金収入	0 円
年度累計	49,963 円
[寄附金等収入合計]年度累計合計	4,126,963 円